

平成30年度 県南新人バレーボール大会 大会運営における確認事項

1. 体育館開館時間と試合までのコート練習について

- 試合会場の開館時間を午前7時30分とする。
- ・コート整備については、3日間とも第1試合開始の1時間前に行く。(高体連の先生方が率先して行って下さい)
 - ・大会期間中のコート練習は、8時30分から第1試合のチームを優先とするが、それまでは第1試合以外のチームでフリーとする。

2. 試合時間の設定について

- プログラムに記載されている時間を試合開始時刻とする。
前の試合が早く終わった場合はプロトコールを早めることはせず、遅れている場合は、追い込みで行う。

3. タイム間(30秒)とセット間(2分30秒)の練習について

- 今大会は、タイム間、セット間ともフロアでの練習は禁止します。試合が終わるまで、次の試合のチームはフロアに入らないこと。

4. 試合と試合の間の練習について

- 試合開始設定時間をすぎている場合は、10分間の合同練習後にプロトコールを行う。練習の際は隣のコートにボールが行かないようボール拾いをおき、スパイクコースを十分配慮して行うこと。
- ※試合終了後、次の試合のチームがコートに入って練習するのが早すぎる場面が多いので、主審・副審が記録席に戻るまではコート、ベンチに入らないように配慮していただきたい。**
- ※次の試合があるチーム以外の選手はアリーナ内に待機できない。コート2面のうち1面が全試合終了したとしても、もう1面が試合継続中である場合も同様である。**

5. 次の試合までの審判、補助役員について

- 試合時間が延びている場合、前の試合終了5分後をめぐりに、審判員と補助役員(特に記録は急ぐ)は記録席前に集合すること。試合終了後、記録は本部記録席へ届けること。

6. 監督、コーチ、マネージャーの服装について

- 監督・コーチは服装を統一すること。(同系色の襟付きのシャツ、ズボン) 監督がスーツの場合は、コーチは自由とする。マネージャーはチームのジャージを着用する。
ハーフパンツ、短パンは×

7. 選手の服装について

- ・ユニフォームからはみ出すパワーパンツやアンダーシャツは禁止である。ただし、首の部分に関しては、全員がそろっていれば認める。
 - ・男子のショートソックス(アンクルソックス)は着用しないこと。
 - ・リベロプレーヤーはジャケットを使用せず、他のプレーヤーとは対照的で異なった色のユニフォームを着用すること。(ジャケットは補助的に準備すること。)
 - ・フォームの上から腰に巻くようなゴムのベルトやプロテクターは、ユニフォームの下に着用すること。
- ※男子選手に多いが、アリーナ内でユニフォームの着替えをする選手がいるので、アリーナ外へ出るように指導を徹底してください。**

8. クイックモッパーについて

- ・試合中のワイピングはコートの手で行うことを原則とするが、ベンチメンバーからもしくはワイパー専門の2名を置くことを認める。(ワイパー専門の2名はチームと別組織とする)
- ・ベンチメンバーでない場合の待機場所は記録席の横に1人、ベンチ後方に1人とする。低い姿勢で待機しコート内に汗等が付着した場合には、素早くワイピングタオルで拭き取り待機場所へ戻る。ベンチメンバーはベンチからベンチへ素早く戻る。

9. その他

- ・試合会場の使用については、選手・応援団を含め、丁寧な使用の徹底をお願いいたします。また、各チームで出たゴミは必ず持ち帰るよう、重ねてお願いいたします。
- ・応援におけるマナーについては、各チームで指導してください。